

〔I〕 次の文章を読んで、以下の問題に答えなさい。解答用紙は(その2)を使用すること。

前2700年頃までに、メソポタミア南部にウルやウルクをはじめとする(①)人の都市国家が建設された。これらの都市国家を征服して前24世紀頃にメソポタミア初の統一国家を建てたのが(②)人である。彼らの王国が減んだのち、前19世紀初めにセム語系遊牧民の(③)人が古バビロニア王国(バビロン第1王朝)を建て、(④)王の時代に全メソポタミアを統一した。この古バビロニア王国を滅ぼした(⑤)王国は前14世紀頃に最盛期を迎えたものの、前12世紀に外敵の侵入や内紛などによって滅亡した。

メソポタミア北部に前2千年紀初めにおこった王国は、前7世紀前半には全オリエントを征服し、メソポタミア初の帝国となった。この王国が崩壊したのち、エジプト、リディア(リュディア)、新バビロニア(カルデア)、メディアの4王国が分立した。このうちメディアを滅ぼして前6世紀半ばに独立したアケメネス(アカイメネス)朝は次第に領土を広げ、残る3つの王国も征服した。

アレクサンドロス大王の東方遠征によってアケメネス朝が滅ぼされたのち、その領土の大半はセレウコス朝に受け継がれた。前3世紀にはその一部が独立し、バクトリアとパルティアが建国された。バクトリアは(⑭)の攻撃により前2世紀半ばに滅亡し、パルティアはメソポタミアを併合して東西交易で繁栄したが、後3世紀にササン朝に敗れて滅亡した。

問1 空欄(①)に入る民族名を解答欄(1)に記しなさい。

シムール

問2 下線部②のような古代メソポタミアの都市国家で建設された、煉瓦でつくられた聖塔の名称を解答欄(2)に記しなさい。

ジグurat

問3 空欄(③)に入る民族名を解答欄(3)に記しなさい。

アハド

問4 空欄(④)に入る民族名を解答欄(4)に記しなさい。

アムル

問5 空欄(⑤)に入る王の名を解答欄(5)に記しなさい。

ハンムラビ

問6 空欄(⑥)に入る、鉄器が使用されていたことが知られる王国名を解答欄(6)に記しなさい。

ヒタ

問7 前8世紀より下線部⑦の首都とされた都市の名称を解答欄(7)に記しなさい。

ニニウ

問8 下線部⑧が発行した貨幣を次のア～エの中から一つ選び、その記号を解答欄(8)に記しなさい。

ア



イ



ウ



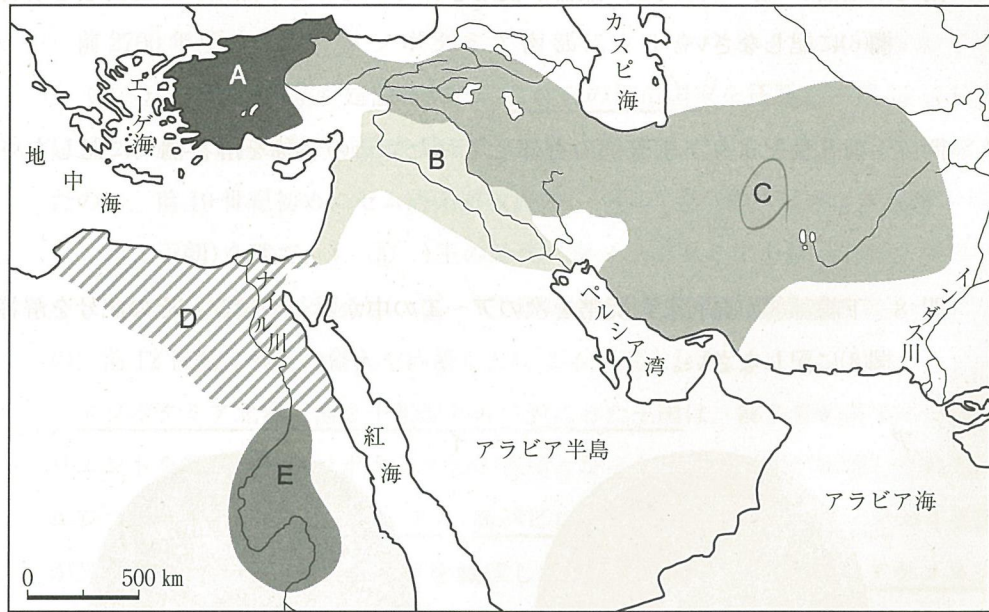
エ



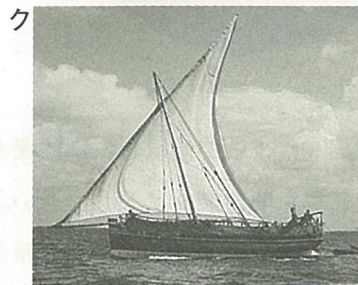
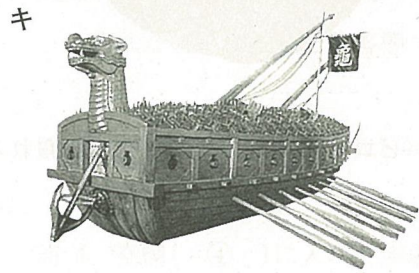
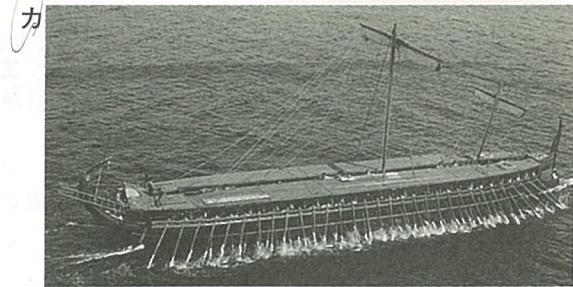
問9 下線部⑨によって滅ぼされ、住民がバビロンに連行されたことで知られる王国の名称を解答欄(9)に記しなさい。

エフ王国

問10 下線部⑩が支配したおよその領域を示す地図上の記号をA～Eの中から一つ選び、解答欄(10)に記しなさい。



問11 下線部⑪との戦いでギリシア連合軍が使用した軍船の復元を次のオ～クの中から一つ選び、解答欄(11)に記しなさい。



問12 下線部⑫の東方遠征以降に知識人のあいだに生まれた、国家や民族の枠をこえて世界全体を一つの共同体とする思想の名称を解答欄(12)に記しなさい。

コスモポリタニズム

問13 下線部⑬の首都の名称を解答欄(13)に記しなさい。

クイシファン

問14 空欄(⑭)に入る、漢の張騫が同盟交渉のために訪問したことで知られる中央アジアの遊牧民の名称を解答欄(14)に記しなさい。

月氏

問15 下線部⑮の第2代の王で、シリアに侵入してローマ軍を破り、皇帝ウァレリアヌスを捕虜としたことで知られる人物の名を解答欄(15)に記しなさい。

アントニヌス

〔Ⅱ〕 次の文章A～Eを読み、以下の設問に答えなさい。解答用紙は(その1)を使用すること。

A 陶磁器の歴史には、ある地方に生まれた技術が、他の地域との交流によって影響を受けることも多く見られた。例えば、有田焼^(a)は1610年代前半に現在の佐賀県有田の天神森窯や小溝窯で製造が始まった。当初は国内で広がりを見せたが、やがてヨーロッパ市場にも送り出され、各地の王侯貴族の食卓に彩りを添えた。日本の陶磁器としてヨーロッパで知られたものとしては、1867年のパリ万国博覧会に出品された薩摩焼^(b)もある。またヨーロッパ各地の美術館や宮殿に行けば、Imari^(c)として残されている日本の陶磁器を見る機会も多いだろう。

問1 下線部(a)の有田焼について述べたものとして最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 1

- ① 唐三彩に影響した。
- ② 欧陽脩はその美しさを称えた。
- ③ 高麗青磁の発展に寄与した。
- ④ 明代の景德鎮の磁器の影響を受けた。

問2 同じく下線部(a)に関し、17世紀、この有田焼を大量にヨーロッパへ輸出した主なものとして最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 2

- ① ソグド商人
- ② オランダ東インド会社
- ③ ヴェネチア商人
- ④ ムスリム商人

問3 下線部(b)の薩摩焼の始まりについて述べたものとして最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 3

- ① 元寇(蒙古襲来)の際に朝鮮半島から渡来した陶工がその技術を伝えた。
- ② 豊臣秀吉の朝鮮出兵で連れ帰られた陶工がその技術を伝えた。
- ③ 徳川家康が李氏朝鮮から招聘した陶工によって始められた。
- ④ 幕末にヨーロッパの技術が導入されて始まった。

問4 同じく下線部(b)に関連し、薩摩について述べた文a、bの正誤の組み合わせとして適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 4

- a ~~鎖国時代には外国との交流が禁止された。~~
- b 長州とともに、明治政府に対抗して江戸幕府を支えた。*会津藩家邸??*

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問5 下線部(c)のImariは伊万里焼のことである。これについて述べた文a、bの正誤の組み合わせとして適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 5

- a 伊万里港から輸出された有田焼を指す。
- b 17世紀には中国産陶磁器との競争に敗れ、ヨーロッパへの輸出は一時衰退した。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

B 中国古代の土器製作技術は、各地域の自然環境と生活様式に応じて様々な発展を遂げた。初期の農業集落では、赤い粘土に白や黒の顔料で幾何学模様や動物文様を描いた彩陶が盛んに作られたが、これは祭祀や日常生活の両面で重要な役割を果たしていた。^(d)やがて製陶技術が向上すると、より高温で焼成された黒陶が登場する。黒陶は炭素を土器表面に浸透させることで深い黒色を実現し、^(e)薄くて硬質な仕上がりが特徴である。表面には縄文や藍文などの文様が刻まれ、実用性と美しさを兼ね備えていた。これと並行して、酸化焼成によって作られた灰陶も広く普及した。灰陶は灰色から灰褐色を呈し、日常的な煮炊きや貯蔵に適した丈夫な土器として重宝された。^(f)これらの土器研究は、当時の技術や経済に関する重要な手がかりを提供している。

問 6 下線部(d)の彩陶について述べたものとして最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **6**

- ① 仰韶文化に見られ、明るい彩りを持つ。
- ② 漢字のもととなる文字が描かれている素朴な磁器である。
- ③ 長江流域に起源を持ち、水田稲作の発達と共に発展した。
- ④ 銅器とともに、陝西地方から長江流域各地に広まった。

問 7 下線部(e)の黒陶について述べたものとして最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **7**

- ① 主に長江上流の四川で作られた。
- ② 山東半島で出土した。
- ③ 紀元前 5,000 年頃、竜山文化で始まった。
- ④ 紀元前 3,000 年頃、周の時代に作られた。

問 8 下線部(f)の灰陶について述べたものとして最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **8**

- ① 牛耕や鉄製農具の使用が描かれている。
- ② 粗製だが実用的な磁器である。
- ③ 三足器形のものが多く、のち青銅器につながった。
- ④ 紀元前 5,000 年頃に長江上流の四川で盛んに作られた。

C 中国陝西省の [i] 近郊で発見された兵馬俑は、等身大の武人や馬の [ii] 製の像が整然と並べられた、壮大な地下軍団である。これらは [iii] の陵墓を守護する目的で造られたとされ、その数は約数千体にのぼる。その姿は甲冑をつけた歩兵や弓兵、騎兵など多様であり、細部に至るまで精巧に表現されている。また、これが作られた時代には、北方で [iv] が勢力を広げつつあり、そうした状況がこの兵馬俑に影響していたとする考えもある。

問 9 文中の [i] に入る語として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **9**

- ① 西安
- ② 成都
- ③ 開封
- ④ 金陵

問 10 文中の [ii] に入る語として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **10**

- ① 青銅器
- ② 陶器
- ③ 磁器
- ④ 木

問 11 文中の [iii] に入る語として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **11**

- ① 秦の始皇帝
- ② 漢の武帝
- ③ 北魏の孝文帝
- ④ 唐の玄宗

問12 文中の[iv]に入る語として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **12**

- ① 匈奴 ② 突厥 ③ ウイグル ④ 女真

D 唐代の[v]として知られる唐三彩は、[vi]や、駱駝・馬などの像に彩色がほどこされた焼き物である。色彩は[vii]を基調とし、鮮やかで流麗な文様が特徴とする。唐三彩は、国際都市として繁栄していた[viii]で多く生産されたが、[vi]に見られる異国風の服装や容貌は、当時東西交易が盛んに行われていたことを物語る。

問13 文中の[v]に入る語として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **13**

- ① 主な輸出品 ② 祭器 ③ 副葬品 ④ 食器

問14 文中の[vi]に入る語として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **14**

- ① 胡人 ② 女真人
③ 日本人 ④ アフリカ人

問15 文中の[vii]に入る語として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **15**

- ① 白と青 ② 褐色と赤と黒
③ 白と緑と褐色 ④ 青みがかった薄緑

問16 文中の[viii]は、唐の首都である。これはどこか、最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **16**

- ① 長安 ② 洛陽 ③ 開封 ④ 杭州

E 13～14世紀、中国では海上交易の拡大やイスラーム圏との接触を背景に、磁器の一大生産地景德鎮が勃興した。ここで作られた染付は、ジャンク船に積まれて東南アジア・インド洋・中東へも輸出された。

問17 下線部(g)の景德鎮はどこにあるか。正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **17**

- ① 陝西 ② 山東 ③ 江西 ④ モンゴル

問18 下線部(h)の染付は、オスマン帝国の宮殿でも収集された。この宮殿を何と
いうか。最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 **18**

- ① クノッソス ② アルハンブラ
③ トプカプ ④ サンスーシ

〔Ⅲ〕 次の文章A～Eを読み、以下の設問に答えなさい。解答用紙は(その1)を使用すること。

A 南北アメリカの歴史は、ベーリング海峡でアジアと地続きだった氷期にまでさかのぼり、以後、モンゴロイド系の人々が旧大陸の影響を受けることなく、独自の文明を樹立するにおよんだ。しかし、それらの存在がヨーロッパに知られるのは1492年以後のことである。スペイン王室の支援を受けて西回りでのアジア到達を目指すコロンブスが偶然、アメリカ大陸に到達し、以後、スペインが新大陸に植民地を築いていくこととなる。

問1 下線部(1)に関する記述として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 [19]

- ① マヤ文明では高度な数学が発達し、ゼロの概念が発見された。
- ② インカ帝国ではキープと呼ばれる縄を使い、数字を記録した。
- ③ テオティワカンは、メソアメリカ最古の文明である。
- ④ アステカ王国は、スペイン人ピサロに滅ぼされた。

問2 下線部(2)について、当時は夫婦がスペイン王国を共同統治していた。スペイン王国は夫と妻がそれぞれ個別に統治する2つの王国が婚姻を通じて成立したのである。夫と妻の名前、およびそれぞれが統治する王国名の組み合わせとして正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 [20]

- ① 夫：カルロスーカスティリヤ 妻：イサベルーアラゴン
- ② 夫：カルロスーアラゴン 妻：フアナーカスティリヤ
- ③ 夫：フェルナンドーカスティリヤ 妻：フアナーアラゴン
- ④ 夫：フェルナンドーアラゴン 妻：イサベルーカスティリヤ

B スペインはメキシコのアステカ王国に続いて南のマヤ諸王国を征服する一方で、北部では銀山を開発し、現在のアメリカ合衆国南東部にまで支配領域を広げた。南アメリカでは太平洋岸を南下し、インカ帝国を滅ぼすにいたった。ここに、南北アメリカの広大な領域を植民地としたのである。スペインは西回りでのアジア航路開発もあきらめておらず、メキシコの(5)を拠点として数回にわたる遠征隊を香辛料産地に向けて派遣した。その結果、1571年、フィリピンのマニラに総督府を設け、植民地支配を開始した。

問3 下線部(3)に関連して、スペインの支配下に置かれた地域に現在存在している州として誤っているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 [21]

- ① ウィスコンシン
- ② カリフォルニア
- ③ アリゾナ
- ④ テキサス

問4 下線部(4)に関連して、太平洋岸に最初に到達した人物として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 [22]

- ① カブラル
- ② バルボア
- ③ カボット
- ④ マゼラン

問5 (5)にあてはまる都市名として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 [23]

- ① ハバナ
- ② パナマ
- ③ アカプルコ
- ④ サンフランシスコ

E ナポレオン戦争とその戦後処理の余波を受け、南北アメリカにおける国境の在り方は大きく変わった。⁽¹²⁾ 米国は積極的に領土の拡大を図り、スペイン領からメキシコ領となったテキサスにも関心を示す。テキサスに移住した米国人入植者がメキシコ政府に対して武装蜂起すると、⁽¹³⁾ 1836年、彼らが樹立したテキサス共和国を承認した。さらに、⁽¹⁴⁾ 1845年、テキサス共和国を併合するにおよんだ。⁽¹⁵⁾ 1898年には米西戦争に勝利をおさめる一方で、ハワイを併合するなど、太平洋にまで領土を獲得することとなる。20世紀に入っても、米国は南北アメリカに対する領土的野心を捨てなかった。

問12 次の文a～cを年代の古いものから順に正しく配列されているものを選び、その番号をマークしなさい。 30

- a 米国はイギリス領カナダへの領土拡大を目指し、イギリスと開戦した。
- b 米国はスペイン領フロリダを買収した。
- c ポルトガル領ブラジルは独立を達成した。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
- ④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

問13 下線部(13)について、この時期、テキサス併合を正当化するイデオロギーが米国内で発表された。その名称として最も適切なものを選び、その番号をマークしなさい。 31

- ① モンロー教書 ② 門戸開放宣言
- ③ マニフェスト・デスティニー ④ 棍棒外交

問14 下線部(14)について、この戦争の結果、米国がスペインから獲得した領土として誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。 32

- ① グアム ② マリアナ諸島
- ③ プエルト・リコ ④ フィリピン

問15 下線部(15)について、この領土的野心に関して述べた文として誤っているものを選び、その番号をマークしなさい。 33

- ① セオドア・ローズヴェルト大統領は、パナマ運河建設に対する見返りとしてその恒久的な管理権を取得した。
- ② セオドア・ローズヴェルト大統領は、スペインから独立したキューバを保護国化した。
- ③ ウィルソン大統領は宣教師外交を唱え、完成したばかりのパナマ運河の管理権をパナマに返還した。
- ④ ウィルソン大統領は、メキシコ革命で政治的、軍事的に混乱していたメキシコに軍事介入した。

(問題は次ページに続きます。)

〔Ⅳ〕 次の設問 A、B のうちから一つを選び、答えなさい。設問記号欄に選択した問題の記号(AあるいはB)を記すこと。解答用紙は(その3)を使用すること。

【A】 日清戦争以降、中国(清朝)が列強に従属していった経緯について、資料の内容を踏まえつつ、同時期の排外運動と関連付けて 350 字以内で説明しなさい。その際、資料の後に示されている〈語句〉をすべて使用し、初出の箇所には下線を引くこと。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

資料 義和団のビラ(1900年)

神助拳、義和団は、ひとえに鬼どもが中原を騒がすことによって起こったものだ。〔彼らは〕キリスト教への入信を勧め、天にも横暴にふるまい、神仏を敬わず、祖先を忘れている。男に人倫はなく女に節義はない。鬼どもは人から生まれたのではないのだ。信じられないなら、よく見てみよ。鬼どもの眼はみな青くなっているだろう。雨が降らず、地が干からびるのは、いずれも教会が天の働きを阻んでいるからだ。(中略)神は洞より出で、仙は山より下って、人間世界を助けて拳法を操らせる。兵法は易しく、拳を学ぶのを助けてくれるから、鬼どもを駆逐するのに困難はない。(中略)すべて鬼どもを殺しつくせば、大清の一統により昇平の世を享受できるだろう。

<語句>

第二次アヘン戦争

義和団

辛丑和約(北京議定書)

扶清滅洋

康有為

戊戌の政変

西太后

【B】資料1と資料2は、第一次世界大戦末期に出された宣言である。その内容を踏まえつつ、それぞれの主張、第一次世界大戦が終結した経緯、および、第一次世界大戦後の国際体制について350字以内で論じなさい。その際、資料の後に示されている〈語句〉をすべて使用し、初出の箇所には下線を引くこと。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

資料1 「平和に関する布告」(一部)

10月24 - 25日(西暦11月6 - 7日)の革命によって作りだされ、労働者・兵士・農民代表ソヴィエトに立脚する労農政府は、すべての交戦諸民族とその政府に対して、公正で民主的な講和についての交渉を即時に開始することを提議する。

…政府がこのような講和とみなしているのは、無併合、無賠償の即時の講和である。

…政府が併合または他国の土地の略奪と理解しているのは、…弱小民族が同意または希望を自由意志で表明していないのに、強大な国家が弱小民族を統合することである。…その民族がヨーロッパに住んでいるか、遠い海外諸国に住んでいるかにもかかわりない。

政府は秘密外交を廃止し、自らすべての交渉を全人民の前で、完全に公然と行う確固たる意向を表明し、1917年2月から10月25日までに地主と資本家の政府によって確認または締結された秘密条約の、完全な公開にただちに着手する。

資料2 「十四カ条」(一部)

1 平和の盟約が公開のうちに合意された後は、外交はつねに正直に、公衆の見守る中で進められねばならない。

5 すべての植民地に関する要求は、自由かつ偏見なしに、そして厳格な公正さをもって調整されねばならない。主権をめぐるあらゆる問題を決定する際には、対象となる人民の利害が、政府の要求と平等の重みをもつという原則を厳格に守らねばならない。

10 われわれは、オーストリア=ハンガリーの人々が民族としての地位を保護され保障されることを望んでいる。…

13 独立したポーランド国家が樹立されねばならない。…

14 大国と小国とを問わず、政治的独立と領土的保全とを相互に保障することを目的とした明確な規約のもとに、諸国家の全般的な連合が樹立されねばならない。

〈語句〉

レーニン

ウイルソン

ブレスト=リトフスク条約

国際連盟

東欧

アジア・アフリカ

民族自決